

## PRIMERGY BX920 S2 未サポートOS動作検証確認情報

ソフトウェア名称	動作確認結果
	オンボード SAS コントローラ LSI Logic LSISAS3041E-R
CentOS 6.2(x86)	○
CentOS 6.2(x86_64)	○
CentOS 6.1(x86)	○
CentOS 6.1(x86_64)	○
CentOS 6.0(x86)	○
CentOS 6.0(x86_64)	○
CentOS 5.7(x86)	○
CentOS 5.7(x86_64)	○
CentOS 5.6(x86)	○
CentOS 5.6(x86_64)	○
CentOS 5.5(x86)	○(注6)
CentOS 5.5(x86_64)	○(注6)
CentOS 5.4(x86)	○(注6)
CentOS 5.4(x86_64)	○(注6)
Scientific Linux 5.5(x86)	○
Scientific Linux 5.5(x86_64)	○

凡例
○：インストール可      ×：インストール不可      -：未確認 ※ServerView Agents は対象 OS でインストールのみ確認。
注釈
<ol style="list-style-type: none"> <li>LAN ドライバが必要。</li> <li>TEXT モードでインストール。</li> <li>SAS コントローラ対応ドライバ、LAN ドライバが必要。</li> <li>SAS コントローラ対応ドライバが必要。</li> <li>SATA コントローラ対応ドライバが必要。</li> <li>論理的にインストール可。</li> <li>その他。</li> </ol>

## PRIMERGY BX920 S2 オンボードSASコントローラCentOS 6.2 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

### ■ハード環境

#### PRIMERGY BX920 S2

- ・CPU : Intel® Xeon E5503 2.00GHz/4MB/2コア × 1
- ・メモリ : 4GB
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 4
- ・HDD : 146.8GB × 2
- ・外部記憶 : リモートストレージ

### ■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Backplane Connection (rev 02) 【igb】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS 【mptsas】

### ■ディストリビューション

- ・ディストリビューション : CentOS 6.2 (x86)
- ・カーネル版数 : 2.6.32-220.el6.i686

## ■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY BX920 S2 CentOS 6.2 (x86) 2.6.32-220.el6.i686

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応 (OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応 (OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK ※1
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK ※2
7	マウスが使用できるか	OK ※3
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	リモートストレージが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認 (書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示 (ifconfig コマンド) されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ (system-config-network* など) を利用してネットワーク構成を変更できるか	OK
17	web サービス (httpd) が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送 (nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール [ ServerViewRAID 5.03-13 ] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール [ GAM (Global Array Manager) ] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア [ ServerView agents 5.50-12 ] のインストール	OK
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成 (rebuild) が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 ビデオリダイレクションとリモートストレージを利用してインストールを行った

※2 ビデオリダイレクションのキーボード設定を「日本語」に設定する

※3 マウスポインターのずれを防ぐため、GNOME 端末から「xset m 0 0」を実行し、ビデオリダイレクションウインドウの「Mouse Sync」をクリックする (GUI ログイン毎に必要)

## ■インストール手順

1. DVD ブート後、「Install or upgrade an existing system」を選択し Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

[-トップへ戻る-](#)

## PRIMERGY BX920 S2 オンボードSASコントローラCentOS 6.2 (x86\_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

### ■ハード環境

#### PRIMERGY BX920 S2

- ・CPU : Intel® Xeon E5503 2.00GHz/4MB/2コア × 1
- ・メモリ : 4GB
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 4
- ・HDD : 146.8GB × 2
- ・外部記憶 : リモートストレージ

### ■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Backplane Connection (rev 02) 【igb】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS 【mptsas】

### ■ディストリビューション

- ・ディストリビューション : CentOS 6.2 (x86\_64)
- ・カーネル版数 : 2.6.32-220.el6.x86\_64

## ■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY BX920 S2 CentOS 6.2(x86\_64) 2.6.32-220.el6.x86\_64

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK ※1
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK ※2
7	マウスが使用できるか	OK ※3
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	リモートストレージが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成を変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ ServerViewRAID 5.03-13] のインストール	OK
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ ServerView agents 5.50-12] のインストール	OK
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 ビデオリダイレクションとリモートストレージを利用してインストールを行った

※2 ビデオリダイレクションのキーボード設定を「日本語」に設定する

※3 マウスポインターのずれを防ぐため、GNOME 端末から「xset m 0 0」を実行し、ビデオリダイレクションウインドウの「Mouse Sync」をクリックする(GUI ログイン毎に必要)

## ■インストール手順

1. DVD ブート後、「Install or upgrade an existing system」を選択し Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

[-トップへ戻る-](#)

## PRIMERGY BX920 S2 オンボードSASコントローラCentOS 6.1 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

### ■ハード環境

#### PRIMERGY BX920 S2

- ・CPU : Intel® Xeon E5503 2.00GHz/4MB/2コア × 1
- ・メモリ : 4GB
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 4
- ・HDD : 146.8GB × 2
- ・外部記憶 : リモートストレージ

### ■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Backplane Connection (rev 02) 【igb】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS 【mptsas】

### ■ディストリビューション

- ・ディストリビューション : CentOS 6.1 (x86)
- ・カーネル版数 : 2.6.32-131-0.15.el6.i686



## ■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY BX920 S2 CentOS 6.1 (x86) 2.6.32-131-0.15.el6.i686

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応 (OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応 (OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK ※1
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK ※2
7	マウスが使用できるか	OK ※3
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	リモートストレージが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認 (書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示 (ifconfig コマンド) されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ (system-config-network* など) を利用してネットワーク構成を変更できるか	OK
17	web サービス (httpd) が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送 (nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール [ ServerViewRAID 5.03-13 ] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール [ GAM (Global Array Manager) ] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア [ ServerView agents 5.50-12 ] のインストール	OK
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成 (rebuild) が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 ビデオリダイレクションとリモートストレージを利用してインストールを行った

※2 ビデオリダイレクションのキーボード設定を「日本語」に設定する

※3 マウスポインターのずれを防ぐため、GNOME 端末から「xset m 0 0」を実行し、ビデオリダイレクションウインドウの「Mouse Sync」をクリックする (GUI ログイン毎に必要)

## ■インストール手順

1. DVD ブート後、「Install or upgrade an existing system」を選択し Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

[-トップへ戻る-](#)

## PRIMERGY BX920 S2 オンボードSASコントローラCentOS 6.1 (x86\_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

### ■ハード環境

#### PRIMERGY BX920 S2

- ・CPU : Intel® Xeon E5503 2.00GHz/4MB/2コア × 1
- ・メモリ : 4GB
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 4
- ・HDD : 146.8GB × 2
- ・外部記憶 : リモートストレージ

### ■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Backplane Connection (rev 02) 【igb】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS 【mptsas】

### ■ディストリビューション

- ・ディストリビューション : CentOS 6.1 (x86\_64)
- ・カーネル版数 : 2.6.32-131-0.15.el6.x86\_64

## ■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY BX920 S2 CentOS 6.1(x86\_64) 2.6.32-131-0.15.el6.x86\_64

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK ※1
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK ※2
7	マウスが使用できるか	OK ※3
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	リモートストレージが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成を変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ ServerViewRAID 5.03-13] のインストール	OK
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ ServerView agents 5.50-12] のインストール	OK
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 ビデオリダイレクションとリモートストレージを利用してインストールを行った

※2 ビデオリダイレクションのキーボード設定を「日本語」に設定する

※3 マウスポインターのずれを防ぐため、GNOME 端末から「xset m 0 0」を実行し、ビデオリダイレクションウインドウの「Mouse Sync」をクリックする(GUI ログイン毎に必要)

## ■インストール手順

1. CDブート後、「Install or upgrade an existing system」を選択しEnterを押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

[-トップへ戻る-](#)

## PRIMERGY BX920 S2 オンボードSASコントローラCentOS 6.0 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

### ■ハード環境

#### PRIMERGY BX920 S2

- ・CPU : Intel® Xeon E5503 2.00GHz/4MB/2コア × 1
- ・メモリ : 2GB
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 4
- ・HDD : 146.8GB × 2
- ・外部記憶 : リモートストレージ

### ■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Backplane Connection (rev 02) 【igb】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS 【mptsas】

### ■ディストリビューション

- ・ディストリビューション : CentOS 6.0 (x86)
- ・カーネル版数 : 2.6.32-71.el6.i686

## ■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY BX920 S2 CentOS 6.0 (x86) 2.6.32-71.el6.i686

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応 (OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応 (OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK ※1
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK ※2
7	マウスが使用できるか	OK ※3
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	リモートストレージが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認 (書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示 (ifconfig コマンド) されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ (system-config-network* など) を利用してネットワーク構成を変更できるか	OK
17	web サービス (httpd) が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送 (nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール [ ServerViewRAID 5.03-04 ] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール [ GAM (Global Array Manager) ] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア [ ServerView agents 5.10-22 ] のインストール	OK
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成 (rebuild) が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 ビデオリダイレクションとリモートストレージを利用してインストールを行った

※2 ビデオリダイレクションのキーボード設定を「日本語」に設定する

※3 マウスポインターのずれを防ぐため、GNOME 端末から「xset m 0 0」を実行し、ビデオリダイレクションウインドウの「Mouse Sync」をクリックする (GUI ログイン毎に必要)

## ■インストール手順

1. CDブート後、「Install or upgrade an existing system」を選択しEnterを押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

[-トップへ戻る-](#)



## PRIMERGY BX920 S2 オンボードSASコントローラCentOS 6.0 (x86\_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

### ■ハード環境

#### PRIMERGY BX920 S2

- ・CPU : Intel® Xeon E5503 2.00GHz/4MB/2コア × 1
- ・メモリ : 2GB
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 4
- ・HDD : 146.8GB × 2
- ・外部記憶 : リモートストレージ

### ■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Backplane Connection (rev 02) 【igb】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS 【mptsas】

### ■ディストリビューション

- ・ディストリビューション : CentOS 6.0 (x86\_64)
- ・カーネル版数 : 2.6.32-71.el6.x86\_64

## ■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY BX920 S2 CentOS 6.0(x86\_64) 2.6.32-71.el6.x86\_64

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK ※1
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK ※2
7	マウスが使用できるか	OK ※3
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	リモートストレージが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成を変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ ServerViewRAID 5.03-04] のインストール	OK
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ ServerView agents 5.10-22] のインストール	OK
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 ビデオリダイレクションとリモートストレージを利用してインストールを行った

※2 ビデオリダイレクションのキーボード設定を「日本語」に設定する

※3 マウスポインターのずれを防ぐため、GNOME 端末から「xset m 0 0」を実行し、ビデオリダイレクションウインドウの「Mouse Sync」をクリックする(GUI ログイン毎に必要)

## ■インストール手順

1. CDブート後、「Install or upgrade an existing system」を選択しEnterを押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

[-トップへ戻る-](#)

## PRIMERGY BX920 S2 オンボードSASコントローラCentOS 5.7 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

### ■ハード環境

#### PRIMERGY BX920 S2

- ・CPU : Intel® Xeon E5503 2.00GHz/4MB/2コア × 1
- ・メモリ : 2GB
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 4
- ・HDD : 146.8GB × 2
- ・外部記憶 : リモートストレージ

### ■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Backplane Connection (rev 02) 【igb】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS 【mptsas】

### ■ディストリビューション

- ・ディストリビューション : CentOS 5.7 (x86)
- ・カーネル版数 : 2.6.18-274.el5PAE

## ■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY BX920 S2 CentOS 5.7 (x86) 2.6.18-274.el5PAE

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK ※1
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK ※2
7	マウスが使用できるか	OK ※3
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	リモートストレージが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成を変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ ServerViewRAID 5.03-04 ] のインストール	OK
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ ServerView agents 5.10-22] のインストール	OK
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 ビデオリダイレクションとリモートストレージを利用してインストールを行った

※2 ビデオリダイレクションのキーボード設定を「日本語」に設定する

※3 マウスポインターのずれを防ぐため、GNOME 端末から「xset m 0 0」を実行し、ビデオリダイレクションウインドウの「Mouse Sync」をクリックする(GUI ログイン毎に必要)

## ■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

[-トップへ戻る-](#)

## PRIMERGY BX920 S2 オンボードSASコントローラCentOS 5.7 (x86\_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

### ■ハード環境

#### PRIMERGY BX920 S2

- ・CPU : Intel® Xeon E5503 2.00GHz/4MB/2コア × 1
- ・メモリ : 2GB
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 4
- ・HDD : 146.8GB × 2
- ・外部記憶 : リモートストレージ

### ■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Backplane Connection (rev 02) 【igb】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS 【mptsas】

### ■ディストリビューション

- ・ディストリビューション : CentOS 5.7 (x86\_64)
- ・カーネル版数 : 2.6.18-274.el5

## ■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY BX920 S2 CentOS 5.7(x86\_64) 2.6.18-274.el5

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK ※1
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK ※2
7	マウスが使用できるか	OK ※3
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	リモートストレージが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ ServerViewRAID 5.03-04] のインストール	OK
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ ServerView agents 5.10-22] のインストール	OK
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 ビデオリダイレクションとリモートストレージを利用してインストールを行った

※2 ビデオリダイレクションのキーボード設定を「日本語」に設定する

※3 マウスポインターのずれを防ぐため、GNOME 端末から「xset m 0 0」を実行し、ビデオリダイレクションウインドウの「Mouse Sync」をクリックする(GUI ログイン毎に必要)



## ■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

[-トップへ戻る-](#)

## PRIMERGY BX920 S2 オンボードSASコントローラCentOS 5.6 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

### ■ハード環境

#### PRIMERGY BX920 S2

- ・CPU : Intel® Xeon E5503 2.00GHz/4MB/2コア × 1
- ・メモリ : 2GB
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 4
- ・HDD : 146.8GB × 2
- ・外部記憶 : リモートストレージ

### ■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Backplane Connection (rev 02) 【igb】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS 【mptsas】

### ■ディストリビューション

- ・ディストリビューション : CentOS 5.6 (x86)
- ・カーネル版数 : 2.6.18-238.el5

## ■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY BX920 S2 CentOS 5.6 (x86) 2.6.18-238.el5

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK ※1
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK ※2
7	マウスが使用できるか	OK ※3
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	リモートストレージが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成を変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ ServerViewRAID 5.03-04 ] のインストール	OK
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ ServerView agents 5.10-22] のインストール	OK
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 ビデオリダイレクションとリモートストレージを利用してインストールを行った

※2 ビデオリダイレクションのキーボード設定を「日本語」に設定する

※3 マウスポインターのずれを防ぐため、GNOME 端末から「xset m 0 0」を実行し、ビデオリダイレクションウインドウの「Mouse Sync」をクリックする(GUI ログイン毎に必要)

## ■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

[-トップへ戻る-](#)

## PRIMERGY BX920 S2 オンボードSASコントローラCentOS 5.6 (x86\_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

### ■ハード環境

#### PRIMERGY BX920 S2

- ・CPU : Intel® Xeon E5503 2.00GHz/4MB/2コア × 1
- ・メモリ : 2GB
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 4
- ・HDD : 146.8GB × 2
- ・外部記憶 : リモートストレージ

### ■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Backplane Connection (rev 02) 【igb】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS 【mptsas】

### ■ディストリビューション

- ・ディストリビューション : CentOS 5.6 (x86\_64)
- ・カーネル版数 : 2.6.18-238.el5

## ■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY BX920 S2 CentOS 5.6(x86\_64) 2.6.18-238.el5

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK ※1
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK ※2
7	マウスが使用できるか	OK ※3
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	リモートストレージが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ ServerViewRAID 5.03-04] のインストール	OK
22	コントローラメーカー製ディスクアレイ管理ツールのインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ ServerView agents 5.10-22] のインストール	OK
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 ビデオリダイレクションとリモートストレージを利用してインストールを行った

※2 ビデオリダイレクションのキーボード設定を「日本語」に設定する

※3 マウスポインターのずれを防ぐため、GNOME 端末から「xset m 0 0」を実行し、ビデオリダイレクションウインドウの「Mouse Sync」をクリックする(GUI ログイン毎に必要)

## ■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

[-トップへ戻る-](#)

## PRIMERGY BX920 S2 オンボードSASコントローラScientific Linux 5.5 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

### ■ハード環境

#### PRIMERGY BX920 S2

- ・CPU : Intel® Xeon X5670 2.93GHz/12MB/6コア × 2
- ・メモリ : 24GB
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 4
- ・HDD : 146.8GB × 2
- ・外部記憶 : リモートストレージ

### ■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Backplane Connection (rev 02) 【igb】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS 【mptsas】

### ■ディストリビューション

- ・ディストリビューション : Scientific Linux 5.5 (x86)
- ・カーネル版数 : 2.6.18-194.3.1.el5PAE



## ■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY BX920 S2 Scientific Linux 5.5 (x86) 2.6.18-194.3.1.el5PAE

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK ※1
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK ※2
7	マウスが使用できるか	OK ※3
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	リモートストレージが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ ServerViewRAID ] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[ GAM (Global Array Manager) ] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ ServerView ] のインストール	OK ※4 ※a
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 ビデオリダイレクションとリモートストレージを利用してインストールを行った

※2 ビデオリダイレクションのキーボード設定を「日本語」に設定する

※3 マウスポインターのずれを防ぐため、GNOME 端末から「xset m 0 0」を実行し、ビデオリダイレクションウィンドウの「Mouse Sync」をクリックする(GUI ログイン毎に必要)

※4 ServerView Agents バージョン V5.00.12 を使用

※a ServerView Agents のみインストール。動作確認は別マシンにインストールした ServerView Operations Manager バージョン V5.00.09(2版)を使用

## ■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

[-トップへ戻る-](#)

## PRIMERGY BX920 S2 オンボードSASコントローラScientific Linux 5.5 (x86\_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における動作結果であり、お客様のご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことによりお客様に損害が生じた場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

### ■ハード環境

#### PRIMERGY BX920 S2

- ・CPU : Intel® Xeon X5670 2.93GHz/12MB/6コア × 2
- ・メモリ : 24GB
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 4
- ・HDD : 146.8GB × 2
- ・外部記憶 : リモートストレージ

### ■デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Backplane Connection (rev 02) 【igb】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS 【mptsas】

### ■ディストリビューション

- ・ディストリビューション : Scientific Linux 5.5 (x86\_64)
- ・カーネル版数 : 2.6.18-194.3.1.el5

## ■インストール及び動作確認結果

PRIMERGY BX920 S2 Scientific Linux 5.5(x86\_64) 2.6.18-194.3.1.el5

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK
7	マウスが使用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	リモートストレージが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ ServerViewRAID ] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[ GAM (Global Array Manager) ] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ ServerView ] のインストール	OK ※1 ※a
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 ServerView Agents バージョン V5.00.12 を使用

※a ServerView Agents のみインストール。動作確認は別マシンにインストールした ServerView Operations Manager バージョン V5.00.09(2版)を使用

## ■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

[-トップへ戻る-](#)